夢描く場所

千葉市立高等特別支援学校
学校だより 第3号
令和7年7月18日

「お疲れ様です!!」（夏休み前全校集会校長より）

4月10日木曜日の入学式、91名の生徒の皆さんと先生方が全員そろって顔合わせをしてから、約4か月が経ちました。私自身、この4か月、とても早く感じました。とても楽しく、充実した毎日を皆さんと共に過ごせたからこそ、あっという間の4か月だったのかもしれません。ここにいる皆さんには、感謝しています。ありがとうございます。

4月から多くの行事、活動がありました。スポーツフェスティバル、修学旅行や宿泊学習、校外学習、現場実習、職場見学、そして各作業班による販売会や校外での活動など、多くの活動に対し、成果を上げてきました。その時々の皆さん一人一人の様子をじっくりと見させてもらいましたが、「手を抜かない」「必死な姿」「友人と協力する」などの場面がたくさん見受けられました。このような一生懸命な姿は、周囲の人たちを感動させ、その人物を高く評価し、多くの人に勇気を与えてくれます。皆さんのような、一生懸命な姿は、多くの人たちの心を引きつけ、そして心を豊かにさせるというすばらしい力を兼ね備えています。この能力は、人として生き抜いていくには必ず身に付けておかなければならない力です。日々何気なく過ごしている学校生活今後もメリハリをつけて活動し続けることに期待しています。

さて、いよいよ明日から約40日間の夏休みが始まります。私も学校で勤務することが多いですが、せっかくの休みなので、体を動かす、旅行に行く、そして家族と共に有意義な時間を過ごすことを考えています。皆さんも普段できないことにチャレンジすることや学校で学んで身に付けた力に更に磨きをかけることなどに取り組んでみてはいかがでしょうか。私は最近、自宅近くの畑を友人家族と借り、野菜や草花を育てたいと計画しています。この夏休みに畑をきれいに整備し、愛情をもって野菜を手入れしていきたいと考えています。

夏休みを迎えるにあたり、皆さんに是非考えてもらいたい、実践してほしいことがあります。それは、先日行われた「現場実習報告会」の際にＫ先生がお話しされた内容についてです。三つのキーワードが出たことを覚えているでしょうか。その言葉は、三つの「たいりょく」です。

まずは「体力」です。体力を向上させることは高校生年代ではとても大切なことです。体調を崩さず規則正しい生活を送ることや適度な運動を日々心がけ、夏休みを過ごしてください。私も毎日適度な運動に取り組みたいと思います。

二つ目は「耐力」です。学校に登校しないので、自由な時間が多くもてると思います。好きなことばかりやって、本来やらなければならないことを後回しにすることや、苦手なこと、嫌なことから逃げ出そうと考えてしまうこともあると思います。「耐える力」を発揮し、自分と向き合ってほしいと思います。その他にも多くの誘惑が皆さんに付きまとうと思います。自らがじっくりと考え、正しい判断をし、行動に起こしてほしいと思います。「耐える力」をつけるための簡単な方法は、少し頑張れば手に届きそうな目標を決めることです。そしてこつこつと努力し続け、これを継続できれば、自信につながり、大きな成長が期待できます。

三つ目です。これは人とたくさん接し、多くのコミュニケーションを取ることです。これは「対力」です。ご家族と過ごす時間が多くなります。また、田舎に帰り、普段会えない親戚の方々ともお会いすることもあると思います。会話を弾ませることで、よりよい人間関係を築くことや他の人の話に耳を傾け、知識や考えの幅を広げること、他人の気持ちを考えることができるようになってきます。是非チャレンジしてみてください。

皆さんにとって充実した夏休みになること、そして9月1日に元気な姿で会えることを楽しみにしています。最後に皆さんが校内でよく口にする私の大好きな言葉を言って話しを終わりにしたいと思います。

4月から今日まで本当に「お疲れ様です。」